

General Specifications

VJCE-01A VJ 取付用ベース (通信用)

JUXTA

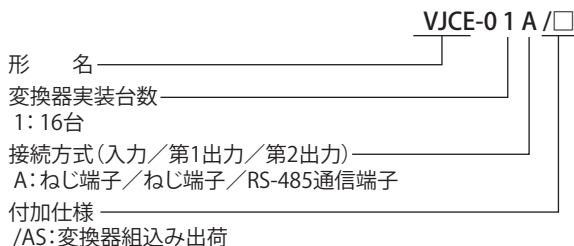
GS 77J01C51-11

■ 概要

本器は、JIS/EIA 規格標準ラック取付寸法に準拠した、JUXTA VJ シリーズ信号変換器を最大 16 台実装できる横取付形の多連取付ベースです。

- ・同一ネストに VJ シリーズ内の異機種混在実装可能
- ・VJET Ethernet/RS-485 変換器を実装可能
- ・第 2 出力はマルチドロップ接続

■ 形名および仕様コード



■ ご注文時指定事項

形名・仕様コードをご指定ください。

(例) 形名・仕様コード: VJCE-01A

■ 実装可能な信号変換器一覧

実装可能な通信機能付信号変換器		
形名・仕様コード	形名・仕様コード	形名・仕様コード
VJA7-02□-A□P0	VJQ7-02□-□□P0	VJU7-02□-□□P0
VJH7-02□-□□P0	VJQ8-02□-□□P0	VJX7-02□-□□P0
VJP8-02□-□□P0	VJS7-02□-□□P0	VJET-01□-1 0 0 0
実装可能な1出力形信号変換器 (RS-485通信不可)		
形名・仕様コード	形名・仕様コード	形名・仕様コード
VJA1-01□-A□N0	VJH1-01□-□□N0	VJQ8-01□-□□N0
VJA4-01□-A□N0	VJH7-01□-□□N0	VJR6-01□-□□N□
VJA5-01□-A□N0	VJHF-01□-□□N0	VJS2-01□-□□N□
VJA7-01□-A□N0	VJHR-01□-□□N0	VJS7-01□-□□N0
VJB1-01□-□□N□	VJP1-01□-□□N0	VJT6-01□-□□N□
VJB3-01□-□□N0	VJP4-01□-□□N0	VJU7-01□-□□N0
VJC1-01 N-□□N0	VJP8-01□-□□N0	VJX7-01□-□□N0
VJD1-01□-□□N0	VJQ0-01□-□□N0	VJXS-01□-□□N0
VJF1-01□-□□N0	VJQ2-01□-□□N0	
VJG1-01□-□□N0	VJQ7-01□-□□N0	

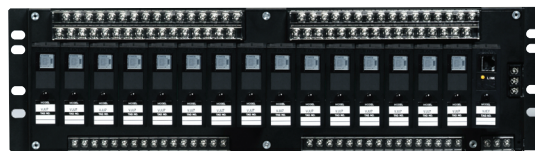
(*1) 上記以外の信号変換器は実装しないでください。通信トラブルや故障の原因になります。実装時には各信号変換器の形名・仕様コードを必ずご確認ください。

(*2) VJETはEthernet/RS-485変換器です。VJCE-01Aには、1台のみスロット16に実装できます。(■端子配列 参照)

(*3) 形名・仕様コードの“□”は各信号変換器により異なります。各信号変換器の仕様書をご参照ください。

<希望小売価格(税別)>

65,000 円



<加算価格>

変換器組み込み出荷: +8,000 円

■ 基準性能

絶縁抵抗: 入力と第 1 出力と第 2 出力と電源と接地の各相互間 100M Ω以上 (500V DC にて)

耐電圧: 入力と(第 1 出力、第 2 出力)と電源と接地の各相互間 2000V AC / 1 分間
第 1 出力と第 2 出力間 1000V AC / 1 分間

使用温度範囲: 0 ~ 50℃

使用湿度範囲: 5 ~ 90%HR (結露しないこと)

電源電圧: 85 ~ 264V AC/DC (47 ~ 63Hz) および 12 ~ 48V DC で変換器の電源仕様によります(電源用端子から直接各変換器に分配します)

注 1: 各変換器は同一の電源仕様であること

注 2: 使用条件が変換器により異なりますので、各変換器の仕様を確認してください。

■ 安全規格

一般安全: CSA1010 認定

CSA1010 設置カテゴリ: CATII (IEC1010-1)

上記適合品は、電源仕様 24V DC ± 10%のみです。

■ 取付・形状

外部信号接続:

入力: M3.5 ねじ端子

第 1 出力: M3.5 ねじ端子

第 2 出力: M3.5 ねじ端子 (RS-485 通信端子)

取付方法: ラックマウント、壁取付(横取付)

ネスト取付ねじ: M5 ねじ 4 本

塗装色: 黒

外形寸法: 外形寸法図参照

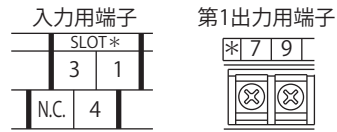
質量: 本体約 2.6kg

■ 入出力端子配列

本器に実装できるのは、1出力形信号変換器または第2出力が通信（RS-485）の2出力形信号変換器のみです。実装する信号変換器は、形名だけでなく仕様コードもご確認ください（■実装可能な信号変換器一覧参照）。下記端子配列表には、形名のみ表記しています。

表中の“N.C.”は使用禁止を示します。

実装可能な信号変換器の形名		入力用端子			第1出力用端子		
		1	3	4	7	9	
VJH1, VJH7, VJHF, VJHR		+	-	N.C.	+	-	
VJQ0, VJQ7					N.C.	+	-
VJXS, VJX7		(*)					
VJC1 (*1)		チャンネル1			チャンネル1		
		+	-	N.C.	+	-	
VJT6		+	-		+	-	
VJU7 (熱電対またはmV入力)							
VJR6		A	B	B	+	-	
VJU7 (測温抵抗体入力)							
		(*)			+	-	
VJS2, VJS7		100%	CENTER	0%			
					+	-	
VJA1	内部電源を使用する場合	PS+	-	COM			+
VJA5							
VJA7	外部電源を使用する場合						
	アイソレータとして使用する場合						
VJA4 (*1)		チャンネル1			チャンネル1		
		PS+	-	N.C.	+	-	
					+	-	
VJB1		A	±	N.C.			
					+	-	
VJG1		V	±	N.C.			
					+	-	
VJB3		A/V	±	N.C.			
					+	-	
VJD1		V	±	N.C.			
					+	-	
VJP1	無電圧接点/電圧接点	N.C.	+	-			+
VJP4		PS+	+	-			
VJP8	内部電源使用の電流/パルス(2線式)						
VJQ2	内部電源使用の電圧/パルス(3線式)	PS+	+	-			
VJQ8		PS+	+	-	+	-	
VJF1		N.C.	N.C.	N.C.			
		変換器本体のφ6ファンタッチ継手より入力			+	-	
VJET (*3)		N.C.	N.C.	N.C.			N.C.



*はスロット番号です。スロット番号はVJCEに向かって左から1～16番です。

● 第2出力用端子 (RS-485通信端子配列)

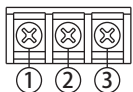
端子	信号名称
1	RS-485 B (+)
2	RS-485 A (-)
3	RS-485 COM

第2出力用端子は、全スロットの第2出力にマルチドロップ接続されています。

- *1: VJC1とVJA4は、1チャンネル形のみ実装できます。
- *2: 電流入力(電流/パルス)を受ける場合は、シャント抵抗(受信抵抗)を外付けします。
- *3: VJETは1台のみ実装できます。また、スロット“16”に実装してご使用ください。その他のスロットには実装しないでください。
- *4: VJR6(スタイル3.0以降)およびVJU7は、入力端子「1」と「3」の配線抵抗を一致させてください。VJR6(スタイル2.0以前)は、入出力端子「1」と「4」の配線抵抗を一致させてください。

■ 電源端子配列

端子	信号名称
1	供給電源 L+
2	供給電源 N-
3	接地



■ 外形寸法図

